

期待を軽く超えてきた、新しい「すき家」のカレーで気分をリフレッシュ

ルールが新！

石原さとみさんも大満足の“牛肉に合うカレー”
「牛カレーも、すきや！」

新TVCM「カレー気分」篇

9月11日（金）から順次、全国でオンエア開始

株式会社すき家(本社:東京都港区)は、全国に展開する牛丼チェーン店「すき家」のイメージキャラクターを務める石原さとみさんを起用した新TVCM「カレー気分」篇(15秒)を、9月11日(金)から順次、全国でオンエアいたします。



新TVCM「カレー気分」篇より

新TVCMのストーリーと見どころ

より“牛肉に合うカレー”にリニューアルした、すき家の新しいカレーの味わいを訴求する新TVCM「カレー気分」篇は、長引くステイホームで気分をリフレッシュするため、石原さんがおいしいカレーを求めて出かけるストーリー。衝動に駆られながら「カレー」「カレー」と連呼し、全力で自転車をこぎ続けた石原さんが目指しているのは、すき家の看板に大きく書かれた「カレー」の文字でした。

テイクアウトした『横濱オム牛カレー』と『オニオンスープ』、『サラダ』を自転車のカゴに入れると、またも「カレー」を連呼しながらご機嫌な表情で走り続け、階段を駆け上がり横浜の街や港が一望できる高台にたどり着きます。待望のランチタイムを迎えた石原さんは、はやる気持ちを抑えながらカレーをご飯にかけ、チーズとほうれん草をたまごで包んだふわふわのオムレツ、そして牛肉と一緒にパクリ。“期待を軽く超える”新しいカレーのおいしさを、言葉にならない「ん～～」という歓喜の声と満面の笑顔でアピールする石原さんの表情にご注目ください。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社すき家 広報事務局(電通PR内)

【TV】川畑 TEL 070-1453-1992 【新聞雑誌WEB】辰野 TEL 080-4325-2742

新TVCM概要

タイトル	「カレー気分」篇（15秒）
出演	石原さとみ
放映開始日	9月11日（金）
放映地域	全国

撮影エピソード

石原さん好みのセットでリラックスモードの撮影

リラックスした笑顔でスタジオ入りした石原さんは、前作「おうち」篇が好評であることを伝えられ「よかった～」とニコリ。横浜がすき家発祥の地であることや、横浜港の開港によってカレーが日本へ入ってきた歴史に関心を示しながら撮影前の打ち合わせを終えると、リモートワーク用のPCが置かれたデスクの前でスタンバイしました。自宅を舞台としたセットには前作同様、石原さん好みの絵画や観葉植物が配されており、PCをパタリと閉じて“カレーモード”のスイッチが入る演技もスムーズに進行。監督も「完璧です！」と笑顔で称賛しました。

サイズが合わない自転車も抜群の運動神経でなんのその

自転車に乗るシーンでは、予想よりサドルが高かったことに驚きの表情を見せた石原さんですが、身軽な動きでさっそうとまたがるアクションを披露。トレーニング用の三軸ローラー台に載せられた自転車をこぐ際、「こぎ始めたら手を離します」とスタッフに告げられ、「え？大丈夫かなあ…」と不安を口にしていたのですが、スタートの合図がかかると細いスタンドだけで支えられた自転車を絶妙なバランスでこぎ、その姿は、本当に木漏れ日の中のサイクリングを楽しんでいるように見えました。

あまりにも順調すぎる食事シーンの撮影に、ちょっと物足りなさも？

すき家の新メニュー『横濱オム牛カレー』を食べると聞き、食事抜きで撮影に臨んだという石原さんは、待望の食事シーンを迎えてニコニコの表情に。「カメラを長く回すので自由に食べてください」と指示され、カメラが回る前から食べる動作を繰り返し練習していたこともあり、1シーン目はなんと一発でOK。「カレーのルーが変わったんだね。へ～」と新しいカレーの味に関心を寄せながらも、カメラの位置を変更しての食事シーン撮影もあっという間に終わってしまい、おなかをすかせてきた石原さんは「え？もう終わり？」と驚きの表情を見せていました。

「カレー」の一言で豊富な感情を表現できる演技力に驚き

音声の収録では、「カレー」「カレー」「カレー」…とさまざまな感情を入れながらトーンを変えて「カレー」を連呼し、豊富な表現のバリエーションでスタッフを圧倒した石原さん。監督も「私もつられて『カレー』って言っちゃいそう」とその迫力に押され、ここでもNGなしで収録を完了。石原さんが完璧な演技を続けたことにより、なんと予定より2時間も早く撮影が終了しました。

メイキングカット



ストーリーボード

「カレー気分」篇 (15秒)

- | | | | | | |
|---|---|-------------|----|--|------------------------|
| 1 |  | 「すき家！」 | 8 |  | |
| 2 |  | 「カレーが食べたい！」 | 9 |  | |
| 3 |  | 「カレー」 | 10 |  | 「期待を軽く超えてきた」 |
| 4 |  | | 11 |  | 「牛肉に合うカレー」 |
| 5 |  | 「カレー」 | 12 |  | 「ルーが新！」
「すき家の牛カレー♪」 |
| 6 |  | 「カレー」 | 13 |  | |
| 7 |  | 「カレー」 | 14 |  | 「牛カレーもすきや！」 |

**本ストーリーボードからのカット抜粋使用はご遠慮ください。
別途ご提供するカットデータからのご使用をお願い致します。**

石原さとみさんインタビュー

—新TVCMの撮影を終えた感想をお聞かせください。

「撮影が順調過ぎてあっという間でしたが、楽しかったです。食べるシーンの撮影がすごく楽しみで、朝から何も食べないで来たんですけど、スムーズに撮り終えてしまったから満腹になれなくて…。いつまでも食べ続けたかったです(笑)。おいしいものを食べるだけ…ってというわけじゃないけど、とても幸せな現場でした(笑)」

—石原さんが大好きなカレーのCMですが、注目のポイントはどこですか？

「カレーって、食べなくなったら『今すぐ食べたい！』と思っちゃいますよね。そんなみんなの“あるある”が詰まっているCMだと思います。食べたいよね！すぐ行動しよう！食べたい食べたい！やっと食べれた！おいしい～！…って、みんなが経験したことのあるそんな気持ちが表現されていると思います。ワクワクとか食べたい気持ちとか、そんなテンションが伝わって、みんながすき家に駆け込んでくれたらいいなと思います」

—すき家のカレーのルーが新しくなったそうですが、どのように変わっていましたか？

「これまでのカレーは、具たくさんでゴロゴロとした野菜を食べているイメージが強かったけど、新しいルーはサラサラなんです。ルーを(スプーンで)すくうとすごくサラサラで、口の中に入れると溶けてしまうような感じです。一瞬で食べてしまえそうな、すごく食が進むカレーですね。オムレツやいろいろなトッピングを、このサラサラとしたカレーにくぐらせて食べる感じがいいですね。あと口当たりがよくて、甘さがあって、いろいろなトッピングに合う印象です。特に牛肉に合う味わいのカレーです」

—カレー好きな石原さんならではの、オススメの食べ方を教えてください。

「『欧風牛カレー』だったら、紅しょうがをちょっとごはんの上のせてカレーと一緒に食べるのが好きです。あとはトッピングのおんたま、そして新しく登場したオムもさすが！と思いますが、私はサラダに入っているコーンやブロッコリーをカレーの上のせて食べたりもするんです。ちょっとお行儀がよくないかもしれないけど(笑)、野菜と一緒に食べて楽しんでいます」

—CMで『横濱オム牛カレー』を食べた感想をお聞かせください。

「まず、見た目が華やかで色合いもいいですね。すごくぜいたくで盛りだくさんな印象です。そしてこのオムは、すごくチーズが利いてるんですよ。スプーンですくったときにチーズが伸びるんです！その見た目だけで『おいしい』って感じてしまうのに、ごはんをすくって牛肉をのせて、カレーにくぐらせて食べるんですけど、そのバランスが完璧です！あと、すき家さんの福神漬はちょっと甘めで大好きなんですけど、(薬味と一緒に食べたときの)味の変化もいいですね。女性が好きそうというか、ちょっとまるやかで甘さが利いているカレーだと思います。私は絶妙な辛さのカレーが好きで、辛過ぎるとそればかり気になっちゃうんです。“1辛”くらいの辛さがベストで、“2辛”で食べたい日もある…という感じです」

楽曲について

Homecomings 書き下ろしの新曲「PEDAL」をCMソングに採用

Homecomings 福富優樹 のコメント

<楽曲「PEDAL」について>

晴れた日に自転車に乗ってどこかへ向かうときのあの、自分のなかのなにかが前へ前へと進んでいくようなワクワクする気持ちを表現したいな、と思って作りました。

大きな出来事や誰もが思う幸せなことじゃなくても、自分のなかの小さな嬉しいこと、たとえば、ひさしぶりに映画館で映画を観たこととか、バス停で知らないおばあちゃんとちょっとの間話したこととか、部屋に合いそうな文房具を見つけたこととか、駅までの近道を見つけたこととか、カレーを食べたい！と思っているときにちゃんとカレーを食べられたこととか、風が気持ちいいとか、好きな人のことをふと思い出したこととか、久しぶりに髪を切りに行ったこととか、そういう日常のなかの小さな灯りを集めるように生活を楽しめたら、自分にも、そして自分以外の誰かにも優しくなれるような、そんな気がしているのです。

Homecomings プロフィール



豊野彩加(Vo./Gt.)、福田穂那美(Ba./Cho)、石田成美(Dr./Cho)、福富優樹(Gt.)による4ピース・バンド。これまでに3枚のフルアルバムをリリース、4度に渡る「FUJI ROCK FESTIVAL」への出演や海外でのライブも積極的に行うなど2012年の結成から精力的に活動を展開。2018年京都アニメーション制作映画「リズムと青い鳥」主題歌、2019年今泉力哉監督映画「愛がなんだ」主題歌を担当した。

<http://homecomings.jp>

PEDAL

(作詞・福富優樹／作曲・豊野彩加)

どこへだって行けそうな 朝起きた瞬間から
小さな灯りをひとつひとつ 結ぶような日曜

慣れるまであと少しさ 前髪があるのもいいね
元気そうでなによりさ 涙がでそうだよ

晴れた日を編むように通りを駆けていく
昼の光が優しい
買ったてのシャツの背に昨日が残っている
まちのにおいがいとおいしい

遠くからつれてきたお土産とひみつ
半分なら持てそうな、気がしてしまう日曜

照れることも忘れてたり 間違っって笑ったり
「最近さ、いつ泣いたの？」
それもひみつだよ

会えた日を編むように通りは暮れていく
月のけはいが優しい
読みかけの小説にふたりが写ってる
まちのにおいがさみしい

ペダルを漕ぐ 毎日はまわっていく
君が笑う 毎日がまわっていく

キャスト



石原さとみ (いしはらさとみ)

1986年12月24日生まれ(33歳)／東京都出身

第27回ホリプロタレントスカウトキャラバンでグランプリ受賞

【主な出演】

2018年

1月期 連続ドラマ「アンナチュラル」(TBS系)主演

2月 舞台「密やかな結晶」主演

7月期 連続ドラマ「高嶺の花」(日本テレビ系)主演

2019年

7月期 連続ドラマ「Heaven?～ご苦楽レストラン～」(TBS系)主演

9月 舞台「アジアの女」主演

2020年

連続ドラマ「アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋」(フジテレビ)主演

東京2020聖火リレー公式アンバサダーとして随時活動中

スタッフリスト

CD/PL	尾上 永晃	電通
PD/PL	渡辺 由貴恵	電通
CW	上田 浩和	電通
AD	相楽 賢太郎	ポラーノ
CP	中島 哲文	電通
	梶原 綾乃	電通
BP	鈴木 浩然	電通
	吉田 圭介	電通
キャスティング	足立紗弥香	電通キャスティングアンドエンタテインメント
Pr	吉野 賢司	Soda!
PM	高橋 健一	Soda!
演出	牧 鉄馬	ファンタジスタ
撮影	内田 将二	内田将二写真事務所
撮影チーフ	岡部 雄二	フリーランス
照明	米井 章文	LUX
照明チーフ	菊池 芳彦	フリーランス
美術	山村 一智	Bipost
クッキング	飯島 奈美	7days kitchen
スタイリスト	宮澤 敬子	ホイットニー
ヘアメイク	paku☆chan	Three PEACE
ロケコーディネーター	下河原 阿里	ユナイテッドワークス
オフライン	阿部 直子	Tide
本編集	清水 六郎太	log
録音/MA/SE	安達 識	フリーランス
音楽	山田 勝也	愛印
カラリスト	ブランドン チャベス	インカラー